



スピリットアート 障害者芸術でまちを豊かに

高知県では、障害のある人が作り出す多彩な表現の魅力を多くの人に知っていただき、多様な個人が互いに認め合い、影響し合える豊かな共生社会の実現を目指して、スピリットアート（障害者美術展）を開催しています。

昨年度の令和6年度第28回スピリットアート（障害者美術展）から、アート作品を公募して、美術館に展示し、表彰するといったこれまでの取り組みを一歩進めて、企業等が入選した作家のアート作品を広報やパッケージ、アートグッズへの展開など商用利用したい場合に、作家にオファーできる機会を設けることとしています。

手順と契約までの流れは下記の通りです。共に生きる社会を目指す趣旨や取組内容にご賛同いただける皆様のオファーを心よりお待ちしております。

取組みに賛同する場合の手順と契約までの流れ

作品を商品パッケージやグッズにとり入れ
インクルーシブ（誰もが互いに認め合い影響し合える）な
まちづくりにつなげよう

作家(作品搬入)

出品目録の
作品の利用を
承諾するを
選び出展

審査 (入選作品選考)

企業等

- ・県のホームページで
申込手順を確認
- ・障害特性等の動画や
リーフレットで特性
の理解を深める
- ・作品の利用内容を企
画し、申込書を準備
- ・アドバイザーに相談

スピリットアート(入選者の作品を展示)

会期：令和7年10月3日(金)～12日(日)
会場：高知県立美術館(高知市高須353-2)
出品作品：絵画・工芸・写真・書道・立体作品等
障害種別：身体障害(視覚・聴覚・肢体・内部・その他)
知的障害/精神障害/発達障害/難病等

企業等(作品の利用申込)

1. 利用したい作品を選ぶ
2. 会期中に「利用希望申込書」を会場受付に提出

アドバイザーに相談(有料、個別に相談)

1. 作品利用内容
2. 作品利用料(著作権関係)など

作品展が見本市

企業と作家間の
私的な契約

作家(作品搬出)
利用希望申込書の
内容を確認

利用を承諾
する場合は、
企業等に連絡

契約
契約は企業等
と作家(代理人)
が締結

今年度は関連企画として知財セミナーを開催する予定です。

作品を活用した事例の紹介、作品利用の際の留意点が学べます。改めてご案内しますので、関心のある方はぜひご参加ください。

アドバイザー

有限会社ファクトリー 代表 上田祐嗣（高知県障害者美術展実行委員会委員／アートセンター画楽代表）

障害のある方の日中活動の場として、2004年2月にアートセンター画楽を開所

創作のサポートと同時に生みだされた作品の著作権管理を行うことで、Tシャツをはじめ、さまざまなアートグッズや商品づくりに展開
作品を見せるだけでなく展開されたグッズをインクルーシブな社会づくりのメッセージとして発信している

連絡先：高知市はりまや町3丁目16-8 TEL:088-878-8765 URL:https://garaku-ch.org mail:59yuji@factory-com.co.jp

artCenter
garaku-ch.org



手続きについて
詳しくは



https://www.pref.kochi.lg.jp/
/doc/2023061200309/



障害者アートがインクルーシブグッズになっている事例

客室での絵画展

ホテルとのコラボレーション

アートセンター画楽 × 土佐和紙工芸村くらうど

いの町鹿敷にある「土佐和紙工芸村くらうど」のホテル棟改修に伴い、内装に障害アート作品を採用。アートセンター画楽所属アーティスト横山大悟さんの作品（今年度カンヌ映画祭の公式社交場カンヌ GARA で日本文化を紹介するために行われたチャリティーオークションに出品）のレプリカ（和紙に印刷）5種類を13の客室に展示し、気に入れば購入できる仕組みとしました。



SDGs 高知アートカレンダー 2026

企業活動とのコラボレーション

スピリットアート入選作品 × 弘文印刷 × 協賛企業

昨年度のスピリットアート展の入選入賞作品のうち19点にオファーをしました。SDGs カレンダー企画に協賛いただく企業様にそのうち13点を選定いただき 2026 年版のカレンダー制作に取り組んでいるところです。



参考画像：2025 年版の SDGs 高知アートカレンダー

オリジナル鳴子の商品化

よさこい祭と障害者アートのコラボレーション

スピリットアート入選作品 × 小高坂更生センター木工部 × よさこい祭

高知を代表する夏のお祭りよさこい祭で使用する鳴子の図柄として活用してみたいと昨年度のスピリット入選作品から一点を選出してオファーしました。今のところ、商品の試作段階で商品化には至っていませんが、お土産屋さんなどでの販売を目指して取り組んでいます。



商品パッケージ

小さなお菓子屋さんとのコラボレーション

おしごと画楽 × alku

山歩きが好きで、背中に小さなお菓子屋さんを背負って四国の山を歩きながらお菓子の販売をする alku さんからの依頼でレモンケーキのパッケージを制作しました。



問い合わせ先

高知県障害者美術展実行委員会事務局（高知県身体障害者連合会） 平日 8:30 ～ 17:15
高知市本町4丁目1-37 TEL:088-872-9497 FAX:088-872-7590

高知県子ども・福祉政策部 障害福祉課 地域生活支援担当
高知市丸の内1丁目2-20 TEL:088-823-9634 FAX:088-823-9260